

皆さま、こんにちは。11月のレポートをお届けします。

Academic Immersion Month として選択授業の実施

今月11月は Academic Immersion Month という選択授業を取る1ヶ月間となっています。私は「Deep Tech Innovation」「Startup Realities」「Building Financial Projections」の3つの授業を選択し、それぞれテーマに沿った講義や、ゲストスピーカーの登壇、グループワークなどを通じて学びを深めました。

特に面白かったのは「Deep Tech Innovation」の授業で、AIや量子コンピューティング、VRなど Deep Tech と呼ばれる様々な技術について学び、中でもファッション業界をテーマに Deep Tech を利用して起こりうる未来のシナリオ予測を行いました。例えば、ナノテクノロジーを用いたスマートファブリック（温度調整や健康監視などの高度な機能を持つ布地）や、AIや3Dプリンターを活用したデザインやカスタマイズされた衣類などについて関連する論文やスタートアップ企業例などからリサーチをし、どのような未来が起こりうるかチームで予測分析を実施しました。

IE Venture Lab でのスタートアップピッチコンテストへの参加

IEはビジネススクールの中でも、Entrepreneurship や Startup の領域が有名分野のひとつです。2024年9～12月にかけて、IE Venture Lab と呼ばれるスタートアップのアイデア創出・ピッチコンテストが実施され、エントリーをしました。Venture Lab では、有志でチームを組み、新規のビジネスアイデアを考え、具体的な MVP や Go to Market Strategy、Financial Projectionなどを企画し、最終的に投資家の前でピッチを行います。

私は、自身のHR領域での知見やネットワークを生かして『AIを活用した採用プラットフォーム』をアイデアとし、10年以上のエンジニア経験を持つ外国籍のMBA同期と共に参加しました。実際にゼロから起業アイデアを考えて英語でピッチする経験に加えて、バックグラウンドやカルチャーの異なるビジネスパートナーとどのように合意形成し、相互に納得のできる事業案を作るかなど、ぶつかり合いながらも多くを学ぶことができた良い機会となりました。また、MBAでの学びは知識やフレームワーク、ケーススタディが多くなってしまいう傾向がありますが、このように実際に手を動かして新規事業を生み出していく非常にプラクティカルな経験を積むことができ、MBAでの学びが深まったと感じています。



IE Business School classroom



Madrid

スウェーデンへの旅行

11月上旬に1週間弱の休暇があり、スウェーデンの首都ストックホルム・北に位置するキルナという小さな街を訪れ、オーロラを見てきました。MBAの生活から少し離れて、大自然に囲まれながら幻想的なオーロラを鑑賞し、北欧サウナでリラックスできたとても良い旅行となりました。



Sweden trip: Stockholm and the Northern Lights in Kiruna